

令和4年度 第2回

入間市立図書館協議会 資料

令和4年11月9日

入間市立図書館

目 次

(1) いるまドックについて	1
(2) 9月定例会市議会の一般質問について	6
(3) 令和4年度上半期の事業報告について	8
(4) 図書館システムの更新について	9
(5) 電子図書館について	10
(6) 宮寺配本所の有効活用について	11

いるまドックについて

入間市公開事業見直しの概要

① 事業見直しとは

市が実施している事業について、必要性や手法等について、公開の場において、外部の視点を交えて議論・評価等を行うことにより、本来の目的や課題等を明確化するとともに市民の皆さんとの共通理解を深め、行政サービスの再構築を図るものです。

② 実施目的

少子高齢化や新型コロナウイルス感染症の影響など、社会情勢の変化に伴って複雑化、多様化する行政課題に対応するため、「価値を生み出す行政改革」としてDXの視点からも事務事業の見直しを進め、事業の最適化を図ることで、質の高いサービスを提供し市民一人ひとりの生活の質を向上させることを目的とします。

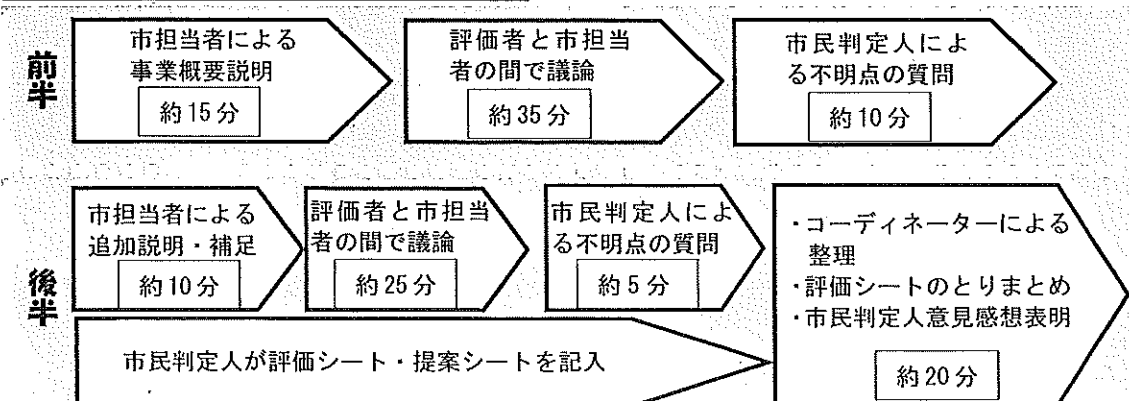
③ 実施体制

- 進行** 「コーディネーター」が、進行し、論点の整理や結論をとりまとめます。
- 説明** 「市担当者」が、事業の目的、内容、進捗状況、課題等を説明します。
- 質疑** 「評価者」（外部有識者）が、事業がどうあるべきかという視点で、手法の妥当性、効果、効率性などについて質問します。
- 評価** 「市民判定人」が評価者と市担当者との議論をもとに「評価シート」「提案シート」に意見や理由等を記入し、判定します。

— 市民判定人方式 —

市政参画の機会を拡大し、市民主体のまちづくりを進める観点から、無作為で抽出した皆さんの中からお応募いただいた方に事業を判定していただきます。

④ 実施手順（1事業あたり120分）



⑤ 判定区分

区分	内容
①不要・凍結	<ul style="list-style-type: none">● 事業そのものが必要ない(事業の廃止)● ゼロベースで見直し(事業の一時凍結)
②国・県・広域	<ul style="list-style-type: none">● 事業は必要だと思うが、市がやるべきでない● 国、県、広域で実施した方が効果的
③入間市(要改善)	<ul style="list-style-type: none">● 市が実施すべきだが、改善が必要である
④入間市(現行通り・拡充)	<ul style="list-style-type: none">● 引き続き市が実施すべき● もっと重点的に取り組む必要がある

⑥ 評価結果の取扱い

事業見直しの評価結果は、必ずしも市の最終判断となるものではありません。議論された視点等を含めて、個々の事業を最適化するための貴重なご意見として活用させていただき、いただいた様々な提案を参考にしながら、より効果的で効率的な行政運営を目指します。

⑦ 結果の公表

事業見直しの評価結果、結果に対する市の対応及び今後の方針等につきましては、市公式ホームページなどで公表してまいります。

概要説明シート

テーマ	図書館				
根拠法令・計画等	図書館法、入間市立図書館設置及び管理条例、入間市立図書館設置及び管理条例施行規則、第3次入間市立図書館基本計画	担当局・部名	教育部		
		担当課名	図書館		
		作成責任者	平岡 康子		
実施の背景	<p>〔施設の沿革〕1966年の市制施行に伴い、図書館設置及び管理条例制定。旧市役所内に図書館を設置し図書館業務を開始。1973年中央公民館2階に移転。1985年産業文化センター内に移転。1986年宮寺配本所、1993年西武分館、1994年金子分館、2001年藤沢分館を開館。1995年所沢市、狭山市、飯能市と相互利用開始。2015年青梅市と相互利用開始。2016年度から分館は指定管理者制度を導入。2019年日高市と相互利用開始。</p> <p>〔現代の社会的背景〕 ①国際化、少子高齢化の急速な進展による人口構造の変化 ②ICT(情報通信技術)の発達に伴う情報化社会の進展 ③人生100年時代の到来を踏まえながら、誰一人取り残さないというSDGsの実現などの社会情勢の変革期において、図書館には、新たな役割が求められている。</p>				
目的 (何のために)	図書館法の理念に基づき、計画的な資料収集と蔵書管理を図り、学びの拠点となるサービスを提供するとともに、市民ニーズに的確に対応できる図書館サービスを提供する。あわせて、図書館の環境を整備し効率的な運営を図ることにより入間市立図書館の基本理念である「くらしに役立ち学びを支える身近な図書館」となることを目的とする。				
事業概要	対象 (種・月を対象に)	入間市内に居住又は通学・通勤している人。所沢市、飯能市、狭山市、日高市、青梅市の居住者も利用可能		対象者数(全住民に対する割合) 146,074 人 (100 %)	
	事業内容 (手段、手法など)	事業内容 1 図書館資料の収集・整理・保存・提供 2 貸し出し業務 3 レファレンス業務(相談業務) 4 移動図書館業務 5 宮寺配本所の運営 6 子どもの読書活動の推進 7 障害のある方へのサービス(デジター図書、点字図書、LLブック等の提供) 8 高齢者へのサービス 9 他自治体や機関との連携 10 分館の指定管理者に対する監督・モニタリング 11 広報活動(図書館HP、図書館だより、地元FM放送等)			
	関連事業 (同一目的事業等)	市内小中学校図書館、市内地区公民館図書室10館(全13館中、金子・宮寺・藤沢・3館を除く)、青少年活動センター、児童センター各々の図書室			
コスト		2022 年度(予算)	2021 年度(決算)	2020 年度(決算)	2019 年度(決算)
	事業費合計	208,970 千円	209,941 千円	209,991 千円	205,022 千円
	事業費内訳 (2021年度分)	図書館協議会委員報酬 247千円 施設管理費 165,280千円(指定管理料含む) 情報ネットワークシステム整備事業 19,672千円 図書等整備事業 22,511千円 図書館蔵書クリーンアップ・書籍除菌機拡充事業 1,359千円 図書館内感染症予防事業 660千円			
	人件費	12人 89,774 千円	12人 83,637 千円	12人 86,135 千円	12人 90,313 千円
	臨時職員等	25人 41,941 千円	24人 34,092 千円	22人 32,737 千円	21人 28,769 千円
人件費合計	37人 131,715 千円	36人 117,729 千円	34人 118,872 千円	33人 119,082 千円	
総事業費	340,685 千円	327,668 千円	328,861 千円	324,127 千円	
財源内訳	国県支出金		2,019 千円	247 千円	
	国県支出金の内容	国庫支出金 図書館資料購置費(2020年)、図書館蔵書クリーンアップ・書籍除菌機拡充事業、図書館内感染症予防事業(2021年)			
	地方債	8,900 千円	4,500 千円		
	その他特財	10,979 千円	123 千円	93 千円	332 千円
	その他特財の内容	雑入、コピー使用料、資源物等売払代金			
一般財源	320,806 千円	327,668 千円	328,861 千円	324,127 千円	
財源合計	340,685 千円	327,668 千円	328,861 千円	324,127 千円	

概要説明シート

テーマ		図書館				
主な事業の自己評価、課題、活動実績等	①	事業名	図書館資料貸出事業			
		資料の貸し出しや、季節や話題、時事問題等に合わせたテーマ本の展示を行い、市民と本との新たな出会いの機会を提供するとともに利用促進を図る。電子図書館サービスを開始し、いつでもどこでも利用できる読書環境を整える。多様化する市民ニーズに応え、レファレンスサービスを充実させることにより、情報拠点としての機能充実を図る。				
		【活動指標名】(実績値/目標値)	単位	2021 年度	2020 年度	2019 年度
	年間貸出点数	点	689,720	480,765	794,285	
	年間入館者数	人	485,364	341,039	638,659	
	②	事業名	移動図書館事業			
		移動図書館「やまばと号」を運行することにより、本館・分館を利用しにくい地域の市民のために各ステーションを巡回し、図書館サービスを提供する。(公共施設6カ所、一般ステーション11カ所、小学校8校)				
		【活動指標名】(実績値/目標値)	単位	2021 年度	2020 年度	2019 年度
	年間貸出点数	点	16,787	9,248	17,111	
	年間利用者数	人	5,884	3,252	5,881	
③	事業名	子どもの読書活動推進事業				
	<ul style="list-style-type: none"> ・「おはなし会」を実施することにより、子どもと保護者が本に親しめるような環境を整備する。 ・「図書館利用教室」や「図書館施設見学」を実施することにより、市内の全児童に図書館を知ってもらう機会を設ける。 ・図書館が薦める図書を紹介したブックリストを発行し、市内全児童・生徒に配布することにより読書活動の推進を図る。 ・学童保育室や学校図書館支援のため、団体貸出や配本サービスの充実を図る。 ・学校図書館ボランティア研修会を実施し、学校図書館を支援する。 ・「図書館を使った調べる学習コンクール」を開催することにより、子どもたちの知的好奇心、情報リテラシーを向上させる。 ・中・高生を中心とした10代に向けた資料の収集とコーナーの充実を図る。 					
	【活動指標名】(実績値/目標値)	単位	2019 年度	2018 年度	2017 年度	
	おはなし会	回数	349	380	378	
		参加者数	3,937	4,715	4,436	
	図書館利用教室	校数	16	16	16	
図書館見学	校数	15	15	15		
テーマ	成果目標 (指標設定理由等)	年間貸し出し点数や年間利用者数からだけでなく、事業目的を達成したかどうか判別するため、市民意識調査に基づく「市民満足度」を指標として活用する。				
成果	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	単位	2021 年度	2020 年度	2019 年度
		満足度(市民意識調査に基づく)	加重平均値	0.394	—	0.376
テーマにおける今後の事業の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・近年、貸出点数、貸出者数が減少している。その要因を分析して対応策を図るとともに、話題本コーナー等テーマ本展示の充実や事業を実施し、図書館利用の契機づくりや魅力ある蔵書構成をめざし、新たな利用者を獲得するよう努める。 ・多様化する利用者のニーズに迅速かつ的確に対応し、専門的知識や技術を有する職員を配置するために職員のレファレンス能力を向上させていく。その方法として埼玉県主催する研修に参加しスキルの向上を図る。 ・移動図書館は図書館から離れた地域にとって不可欠な図書館施設であることから、更なるサービスの充実について検討する。 ・児童書全般について、年齢相応な資料の充実を図る。具体的には子育て支援として赤ちゃん絵本コーナーを充実し、小中学生には調べ学習に活用できる資料を整備していく。 ・おはなし会の参加者数が増加するように、読み聞かせの効果について周知するとともに内容の充実や広報の工夫をする。 ・小・中・高と学年があがるごとに図書館利用率が下がり、特に高校生の利用率の減少が顕著なため、図書館利用や不読率低減対策を行う。そのために市内高等学校と定期的な会議を通じて最新のニーズを把握し、高校生の読書の推進を図る。併せて、中高生は学習室の利用も多いため、その環境整備に努める。 ・社会教育施設としての図書館のあり方や持続可能なまちづくりに参画できる身近な図書館としての役割について研究する。 ・公衆無線LAN(Wi-Fi)を導入することにより、居場所としての図書館環境の充実を図る。 					
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	ダイアプラン圏内市立図書館の年間入館者数・貸出点数調べ 期間2020/4/1~2021/3/31					
	自治体名	貸出点数(点)	入館者数(人)	人口(2020/4/1現在)		
	所沢市	1,305,277	685,040	344,604		
	狭山市	722,367	358,539	150,394		
	飯能市	318,207	125,216	79,343		
	日高市*1	292,553	50,530	55,500		
入間市	689,720	341,039	147,542			
特記事項	*1:日高市は入館者数統計を取得していないため「利用者数」を記載している。					

令和4年度 入間市公開事業見直し「いるまドック」 結果報告（概要）

【結果】4テーマを評価

「不要・凍結」:0、「国・県・広域」:0、「入間市(要改善)」:3、入間市(現行通り・拡充):1

区分	内容
①不要・凍結	<ul style="list-style-type: none"> ● 事業そのものが必要ない(事業の廃止) ● ゼロベースで見直し(事業の一時凍結)
②国・県・広域	<ul style="list-style-type: none"> ● 事業は必要だと思うが、市がやるべきでない ● 国、県、広域で実施した方が効果的
③入間市(要改善)	<ul style="list-style-type: none"> ● 市が実施すべきだが、改善が必要である
④入間市(現行通り・拡充)	<ul style="list-style-type: none"> ● 引き続き市が実施すべき ● もっと重点的に取り組む必要がある

7月30日(土) 評価者3人、市民判定人12人

※評価結果は、市民判定人による評価の多数決で決めます。同数の場合はコーディネーターによる採決を行います。

No	テーマ名	区分	不要・凍結	国・県・広域	入間市(要改善)	入間市(現行通り・拡充)	評価結果
1	スポーツ・レクリエーション推進	市民判定人	0	0	11	1	入間市(要改善)
		(評価者)	0	0	(3)	0	
2	防災・災害対応	市民判定人	0	0	11	1	入間市(要改善)
		(評価者)	0	0	(2)	(1)	

7月31日(日) 評価者3人、市民判定人11人

※評価結果は、市民判定人による評価の多数決で決めます。同数の場合はコーディネーターによる採決を行います。

No	テーマ名	区分	不要・凍結	国・県・広域	入間市(要改善)	入間市(現行通り・拡充)	評価結果
3	放課後子ども対策	市民判定人	0	0	11	0	入間市(要改善)
		(評価者)	0	0	(2)	(1)	
4	図書館	市民判定人	0	0	4	7	入間市(現行通り・拡充)
		(評価者)	0	0	(1)	(2)	

※事業見直しの評価結果は、必ずしも市の最終判断となるものではありません。議論された視点や提案等を含めて、個々の事業を最適化するための貴重なご意見として活用させていただき、可能な限り次年度以降の予算編成や事業展開に反映させ、より効果的で効率的な行政運営を目指します。

9月定例市議会 一般質問について

【質問事項】 市立図書館の熱中症対策について

【質問議員名】 長谷川 渉

【答弁者】 教育部長

【質問要旨】

【質問1】 現在の熱中症対策の状況について

- 【答弁1】
- ①熱中症対策の基本は、水分補給及び室内では温度と湿度の適切な管理であると認識している。
 - ②図書館では、以下のとおり熱中症対策を実施している。
 - ・水分補給については、本館では館内の休憩室で、分館では公民館等のロビーの利用を案内している。
 - ・図書館内では、温度及び湿度については、温度計及び湿度計でこまめに確認し、空調による調整を行い、熱中症にならないよう適切な室内環境を保っている。
 - ・館内にポスターを掲示して、利用者へ熱中症対策の注意喚起を行っている。
 - ③8月11日から1週間にわたり、1日4回温度測定を実施したところ、市内の気温は36℃を最高に概ね30℃から34℃であったが、館内の温度は26℃前後で安定していた。
 - ④図書館は、県が熱中症対策の一環として実施している「まちのクールオアシス」に指定されており、暑さを避ける休憩所として利用できるほか、ポスター掲示等により、熱中症への注意喚起を促す情報発信拠点でもある。
 - ⑤空調が正常に作動していれば「まちのクールオアシス」としての役割を果たすことができるので、館内で熱中症になるリスクは低いと考える。

【質問2】 近隣市の熱中症対策の状況について

【答弁2】 ダイア4市（所沢、狭山、飯能、日高）の状況

- ①温度及び湿度について
 - ・全市とも、適切な温度及び湿度となるよう空調で調整している。
- ②水分補給の状況について
 - ・所沢市、飯能市では、水筒又はペットボトル等の蓋つきの容器であれば館内どこでも可能としている。
 - ・狭山市では7月から9月の間、学習席及び補給可能なエリアを限定した上で、蓋つき容器であれば可能としている。
 - ・日高市では、館内での水分補給は一切不可としている。

質問3 今後の方針について

- 答弁3**
- ①館内の温度及び湿度のこまめな確認及び空調による適切な室内環境を保持する。
 - ②水分補給のみであれば、容器を限定すれば資料の汚損はある程度回避できると考えられることから、他市の事例を研究して検討していきたい。

令和4年度上半期 人間市立図書館事業実績

月	本館	西武分館	金子分館	藤沢分館
4月	<ul style="list-style-type: none"> ○ 春のおはなし会スペシャル 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 春のおたのしみ会 ○ 生活講座「エンディングノートは始まりノート」 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 子ども読書の日「おはなし会スペシャル」 ○ 春の工作会「牛乳パックを使ってエコなこいのぼりバッグを作ろう！」(参加者 大人4名、子ども11名) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 春のおはなし会スペシャル ○ 文化講座「埼玉の酒蔵歴史探訪」 ○ 暮らしの講座「アロマによる生活へのうるおい」
5月	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市内高等学校司書教諭との連携会議 ○ 図書館利用教室(5月～7月) ○ 図書館施設見学(5月～7月) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本の帯大賞「本の帯のPOPを書こう」(募集) ○ 歴史講座「渋沢栄一」 ○ 図書館利用教室(5月～7月) ○ 図書館施設見学(5月～7月) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本の帯大賞「本の帯のPOPを書こう」(募集) ○ 古典文学講座「古事記・日本書紀-イザナキ・イザナミの神話の謎」 ○ 図書館利用教室(5月～7月) ○ 図書館施設見学(5月～7月) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本の帯大賞「本の帯のPOPを書こう」(募集) ○ 郷土講座「神社の一年」 ○ 図書館利用教室(5月～7月) ○ 図書館施設見学(5月～7月) ○ 試験前臨時学習室(5月～2月)
6月	<ul style="list-style-type: none"> ○ 七夕飾り(6月～7月) ○ 夏のとんちゃんぬりえ展(6月～7月) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 七夕工作会 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 七夕飾り(6月～7月) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ おはなし会・工作会 ○ 七夕飾り(6月～7月)
7月	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校図書館支援事業「学校図書館ボランティア研修会」(本の修理) ○ 調べる学習講座 ○ 「あれこれブックガイド(小学生向き)No.26」の貸出(7月～8月) ○ 「あれこれブックガイド(中学生向き)No.1」の貸出(7月～8月) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 夏のおたのしみ会「ちょっとこわいおはなし会」 ○ 郷土歴史講座「西武線の歴史」 ○ 調べる学習講座・調べる学習出張講座 ○ 「あれこれブックガイド(小学生向き)No.26」の貸出(7月～8月) ○ 「あれこれブックガイド(中学生向き)No.1」の貸出(7月～8月) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 夏の工作会「万華鏡を作ろう」 ○ 夏のおたのしみ会 調べる学習講座・調べる学習出張講座 ○ 「あれこれブックガイド(小学生向き)No.26」の貸出(7月～8月) ○ 「あれこれブックガイド(中学生向き)No.1」の貸出(7月～8月) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 夏休み臨時学習室 ○ 夏休み調べる学習講座 ○ 「あれこれブックガイド(小学生向き)No.26」の貸出(7月～8月) ○ 「あれこれブックガイド(中学生向き)No.1」の貸出(7月～8月)
8月	<ul style="list-style-type: none"> ○ 夏休み1日図書館員 ○ 「人間市平和祈念資料展」参加 ○ ぜんぶおばけなおはなし会 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 夏休みこうさく会(幼児から小学生低学年向け工作会) ○ 夏休み1日図書館員 ○ 夏休みこうさく会出張講座(二本木公民館) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 夏休み1日図書館員 ○ 夏休み子ども映画会 	<ul style="list-style-type: none"> ○ こわいおはなし会 ○ 夏休み1日図書館員 ○ 夏のおたのしみ会 ○ 夏休み工作会
9月	<ul style="list-style-type: none"> ○ 図書館を使った調べる学習コンクール(9月～11月) ○ 「人間市自然展」参加 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 図書館を使った調べる学習コンクール(9月～11月) ○ ビブリオバトル ○ 俳句ポスト 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 図書館を使った調べる学習コンクール(9月～11月) ○ ビブリオバトル ○ 俳句ポスト ○ 秋の工作会「ハロウィンを先取りモンスターに変身」 ○ 大人の映画会 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 図書館を使った調べる学習コンクール(9月～11月) ○ ビブリオバトル ○ 俳句ポスト ○ 郷土歴史講座「西武線の歴史」

入間市図書館システム更新業務委託に係る業者決定について

1 選定経過

入間市図書館システム更新業務の委託事業者を適正かつ公平に選定するため、入間市図書館システム更新業務委託業者評価委員会を設置し、公募型プロポーザル方式にて、受託業者を選定いたしました。

事業提案の募集については、市公式ホームページ等により公募し、3事業者より応募がありました。選定にあたっては、書類審査及びプレゼンテーションによる審査を行い、提案事業者の業務実施能力を総合的に審査し、最も優れた技術提案があった事業者を優先交渉権者に決定いたしました。

この優先交渉権者と、発注価格及び支払条件、仕様書に定める要件への対応、実施体制等の確認を行い、協議が整った段階で決裁を受け、受託業者として決定いたしました。

- ・プロポーザル方式による公募 令和4年5月11日(水)から24日(火)
- ・システム提案書等提出期限 令和4年6月7日(火)
- ・第1次審査結果通知 令和4年6月14日(火)
- ・審査(プレゼンテーション) 令和4年6月23日(木)
- ・第2次審査結果通知 令和4年6月30日(木)

2 業務委託業者

NECネクサソリューションズ株式会社

3 契約期間

令和5年1月1日～令和9年12月31日(5年間)

4 図書館システム更新に伴う臨時休館

図書館システム更新のため、図書館本館、西武・金子・藤沢の各分館、宮寺配本所及び移動図書館を臨時休館いたします。

- ・臨時休館の期間：令和4年12月15日(木)～令和5年1月4日(水)

電子図書館について

令和3年度より始まった電子図書館の状況については以下のとおりです。
令和4年度は、更に1,000冊を購入し、電子図書館の充実を図ります。

(1) 図書資料蔵書内訳 (令和3年度末現在)

(単位：点)

分 類	冊 数
総 記	20
哲 学	19
歴 史	82
社会科学	55
自然科学	94
技術・工業	141
産 業	40
芸術・美術	81
言 語	16
文 学	717
児 童	220
その他	0
合 計	1,485

(2) 利用状況 (令和3年度末現在)

項 目	実 績
新規登録者数	1,367人
利用者数	646人
貸出点数	4,767点
総登録者数	1,367人

(3) 5年間の目標値

項 目	令和3年度末	令和8年度末目標
電子図書館蔵書点数	1,485点	2,000点
電子図書館登録者数	1,367人	3,000人

宮寺配本所の有効活用について

宮寺配本所の有効活用策として、絵本や紙芝居の読み聞かせのほか、「いないいないばあ」のびっくり絵本を作る、「宮寺配本所おはなし会スペシャル」を開催します。

今後子育て支援など、地域の課題解決に向けた取り組みを実施します。

入間市立図書館

宮寺配本所

おはなし会スペシャル

絵本や紙芝居の読み聞かせのほか、「いないいないばあ」のびっくり絵本をみんなで作ります！おたのしみに！！

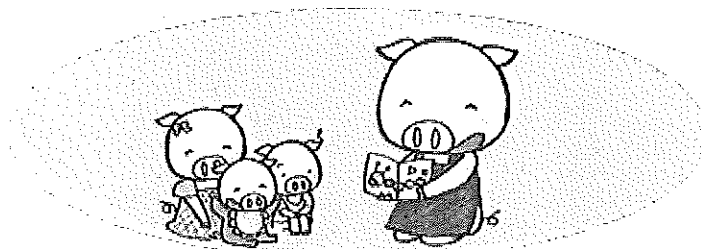
2022年11月12日(土)

午後2時～3時

ところ 宮寺配本所(宮寺公民館2階)

定員 先着5組 参加費 無料

問い合わせ 入間市立図書館本館 04-2964-2415



宮寺配本所は、宮寺公民館の2階にある、小さな図書館です。
小さくても、本はたくさん。一般書だけでなく、子ども向けの本など、約7400点の資料がところ狭しと並んでいます。
読み聞かせにぴったりの絵本や紙芝居もありますので、どうぞお気軽にお越しください。

宮寺配本所(宮寺公民館2階)

入間市宮寺2405番地1 電話:04-2934-4466

開館時間:(火)~(土) 9:30~16:00

休館日:毎週、日曜日・月曜日・休日、年末年始、特別整理日、館内整理日

